

5月の図書館だより

No. 493 [2025 (令和7) 年5月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
				1	2	3 両館休	・4月23日(水)から5月12日(月)まで 「こどもの読書週間」です！！ 今年の標語は↓↓↓ 「あいことばはヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」 
4 両館休	5 両館休	6 本館休	7	8 H①	9	10 H② M①	
11	12 南館休	13 本館休	14	15	16	17	☆5月3日(土)祝日から6日(火)まで、すべてのブック ポストを閉鎖します。この間、資料の返却はでき ません。ご了承ください。
18 M②	19 南館休	20 本館休	21	22 M③	23	24 H③☆ M④	
25	26 南館休	27 本館休	28 両館休	29	30	31	公式インスタグラム更新中！！ 草津市立図書館・南草津図書館の イベント、展示、館内の飾りつけ などなど、最新のオススメ情報を 更新しています。 ぜひフォローお願いします！ \アクセスはコチラ\ 
開館日 ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日]							

= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
H1 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 8日(木) 11時～11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M1 : おはなし会 日時 10日(土) 11時～11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など
H2 : 野外おはなしのじかん 日時 10日(土) 14時30分～15時 会場 屋外玄関前スペース ※雨天時屋内 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど	M2 : 図書館ビブリオバトル 日時 18日(日) 14時～15時 会場 南草津駅西口 東山道記念公園 ※雨天時南草津図書館内 内容 本の紹介コミュニケーションゲーム 備考 発表者は事前申込要 申込 4月16日(水)から (詳細はコチラ→) ※ MINAKUSA こだわりマルシェでの開催 
H3 : 野外おはなし会 日時 24日(土) 14時30分～15時15分 会場 屋外玄関前スペース+屋外読書スペース ※雨天時屋内 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など	M3 : 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 22日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
☆ : 「あおぞら図書館」 日時 24日(土) 11時～15時30分 会場 屋外玄関前スペース+屋外読書スペース 内容 読み聞かせや本の展示など テーマ : 「としょかん万博 こんにちは世界！」	M4 : おはなしのじかん 日時 24日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど

新着図書を紹介 2025年5月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.63	日本一わかりやすい70歳からのスマホ術	岡嶋 裕史／監修	41	494.78	図解でわかるリハビリテーション	川手 信行／編著	81	910.268 カ	父が牛飼いになった理由	河崎 秋子／著
2	019.04	毎日読みます	ファン ボルム／著	42	496.6	聞いているつもりなのに「話聞いてた?」と言われたら読む本	阪本 浩一／著	82	910.6 プ	文学館を旅する	今村 信隆／監修
3	024.067	本をともし	小谷 輝之／著	43	518.84	ウォーカブルなまちを評価する	一ノ瀬 友博／編著	83	911.52 ナ	天逝の天才詩人中原中也	
4	070.21	発言禁止	森永 卓郎／著	44	523	世界の建築図鑑		84	913.6 ア	ブレイクショットの軌跡	逢坂 冬馬／著
5	146.8	オトナ女子のための自己肯定感LESSON帖	中島 輝／著	45	548.3	融けるロボット	安藤 健／著	85	913.6 ア	オール電化・雨月物語	青柳 碧人／著
6	159 サ	得意なことの見つけ方	澤 円／著	46	585	プラスチックから紙へ紙材料学入門	山内 龍男／著	86	913.6 ア	遊園地ぐるぐるめ	青山 美智子／著
7	159.7	図書館のゆるゆる人生質問箱	北海道斜里町立図書館／著	47	588.54	日本のクラフトビール巡り	ピアEXPO運営事務局／著	87	913.6 イ	戦火のバタフライ	伊兼 源太郎／著
8	175.8	伊勢神宮式年遷宮参拝ガイド	千種 清美／文	48	590	しあわせなシングルライフ		88	913.6 イ	午前零時の評議室	衣刀 信吾／著
9	182	仏教は、いかにして多様化したか	佐々木 閑／著	49	590.4	90年、無理をしない生き方	多良 美智子／著	89	913.6 イ	移動そのもの	井戸川 射子／著
10	204	NEXUS情報の人類史 上・下	ユヴァル・ノア・ハラリ／著	50	593.15	手づくり帯	小倉 ゆき子／監修	90	913.6 オ	リヴァプールのパレット	大崎 善生／著
11	210.37	いまこそ知りたい刀伊の入寇	関 幸彦／監修	51	593.36	既成サイズでは味わえない大人服	村松 明美／著	91	913.6 オ	ディア・オールド・ニュータウン	小野寺 史宜／著
12	280.7	ゼロから始める自分史レシピ	奥井 健二／著	52	594	ロマンティックな布こもの		92	913.6 カ	腕が鳴る	桂 望実／著
13	290.9	誰も行かない場所に行く限界旅ギリ生還記	指笛奏者／著	53	596	レシピ未満のおいしい食べ方	藤井 恵／著	93	913.6 キ	高宮麻綾の引継書	城戸川 りょう／著
14	291.093	大人ひとり旅のたのしみ方		54	596.04	世界ひと皿紀行	岡根谷 実里／著	94	913.6 ク	絵馬と脅迫状	久坂部 羊／著
15	312	ポピュリズムの仕掛人	ジュリアーノ・ダ・エンポリ／著	55	596.22	ネオ餃子	エダジュン／著	95	913.6 サ	初瀬屋の客	西條 奈加／著
16	312.1	女性政治家が増えたら何が変わるのか	秋山 訓子／著	56	596.63	フラットブレッド	小松 あき／著	96	913.6 サ	熟柿	佐藤 正午／著
17	323.149	教えて南部先生!18歳から知っておきたい憲法改正国民投票法	南部 義典／著	57	596.65	俺とスイーツ	高橋 光臣／著	97	913.6 シ	口外禁止	下村 敦史／著
18	324.7	相続のめんどくさいが全部なくなる本	前田 智子／著	58	596.9	台所道具の選び方、使い方、繕い方	日野 明子／著	98	913.6 ソ	歌舞伎町ララバイ	染井 為人／著
19	332.9	歩いて読みとく地域経済	山納 洋／著	59	597	部屋は変わる	sora／著	99	913.6 タ	墳墓記	高村 薫／著
20	336.4	若手はどう言えば動くのか?	ひきた よしあき／著	60	611.32	私たちは何を捨てているのか	井出 留美／著	100	913.6 ツ	おぼろ迷宮	月村 了衛／著
21	338.12	60分でわかる!金利超入門	パウンド／著	61	615.6	雑草を攻略するための13の方法	谷本 雄治／著	101	913.6 テ	そういえば最近	寺地 はるな／著
22	366.04	あなたの幸福度が上がるデンマークの仕事と生活	マイク・ヴァイキング／著	62	626.9	畑を休ませない!2か月の家庭菜園ガイド	まつた かずき／著	102	913.6 ト	ミナミの春	遠田 潤子／著
23	366.29	定年後の仕事図鑑	坂本 貴志／著	63	627.85	もう枯らさない!観葉植物の育て方	谷奥 俊男／著	103	913.6 ニ	リストランテ・ヴァンピーリ	二礼 樹／著
24	369.26	ひとり暮らし認知症高齢者の「くらし」を考える	中島 民恵子／著	64	645.7	これネコそれネコ?	沖 昌之／著	104	913.6 ノ	片翼のイカロス	野島 夕照／著
25	369.3	農業ボランティア	齊藤 康則／著	65	689.21	観光“未”立国	永谷 亜矢子／著	105	913.6 ハ	アイギス	葉山 透／著
26	369.4	現場発災害時に子どもを支える	伊藤 駿／著	66	699.6	テレビプロデューサーひそひそ日記	北 慎二／著	106	913.6 ハ	問題。	早見 和真／著
27	376.156	食べ物せいさくレシピ150	リボンガラス／編著	67	718.021	芸大の先生に教わる仏像の歴史	礪波 恵昭／著	107	913.6 マ	月とアマリリス	町田 そのこ／著
28	379.7	大人のごきげん独学術	みおりん／著	68	726.101	現代人を救うアンパンマンの哲学	物江 潤／著	108	913.6 マ	天使も踏むを畏れるところ 上・下	松家 仁之／著
29	382.2435	何も持ってないのに、なんで幸せなんですか?	奥野 克巳／著	69	726.507	イラストをそれっぽく描くコツ	96こげ／著	109	913.6 ム	美土里倶楽部	村田 喜代子／著
30	383.885	酒と人類		70	733	木口木版画を作ろう	栗田 政裕／監修	110	913.6 ム	世界99 上・下	村田 沙耶香／著
31	451.98	よくわかる最新気象災害の基本と仕組み	岩槻 秀明／著	71	750	3歳から小学生のおうちこうさく	シルク／著	111	913.6 モ	織部の妻	諸田 玲子／著
32	458.21	海辺の石	石の人／著	72	770	舞台が幕を開けるまで	おーち ようこ／著	112	914.6 ク	湯気を食べる	くどう れいん／著
33	461	魚が存在しない理由	ルル・ミラー／著	73	786.1	黒部源流山小屋料理人	やまと けいこ／著	113	914.6 シ	哀愁の町に何が降るといのだ。	椎名 誠／著
34	470	神秘的で美しい花図鑑	山田 隆彦／著・写真	74	791.7	茶の湯菓子のきほん	鈴木 宗博／著	114	914.6 シ	それなら、それで	詩織／著
35	488.99	とことんツバメ、アマツバメ	佐藤 信敏／写真	75	797.3	サイコロだけで遊べる世界のゲーム	高橋 浩徳／監修	115	914.6 ハ	マリコにもほどがある!	林 真理子／著
36	489.9	老いの思考法	山極 寿一／著	76	801.7	出版中止!	宮崎 伸治／著	116	914.6 ヤ	ひたひたまで注いでコトコト煮詰めた話	山本 ゆり／著
37	490.4	いろんな健康・医療の「情報」に惑わされないための31のヒント	北澤 京子／著	77	810.4	ことばは変わるよどこまでも	飯間 浩明／文	117	914.68 ア	アンソロジーたまご	
38	490.9	体と心を整えるすこやか漢方・薬膳生活	クラシエ薬品株式会社／監修	78	814.5	様子を描くことばの辞典	飯間 浩明／著	118	929.14 ク	死にたいんじゃないで、こんなふうには生きてくれないだけ	クオン ラビン／著
39	493.47	専門医が教える「100年肝臓」のつくり方	栗原 毅／著	79	835	英文法は語源から学べ!	渡辺 雄太／著	119	933.7 タ	世界の終わりの最後の殺人	スチュアート・タートン／著
40	493.758	82歳の認知症研究の第一人者が毎日していること	杉本 八郎／著	80	889.44	ゼロからスタートウクライナ語単語	オクサーナ・ピスクノヴァ／著	120	953.7 ア	彼女を見守る	ジャン・バティスト・アンドレア／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『オーロラの下、北極で働く』
松下 隼士／文・写真
(雷鳥社)

297. 8 【南館所蔵】

みなさんは、北極にある日本の研究施設を知っていますか。南極の昭和基地は有名ですが、北極の拠点がニーオルスン基地だということはあまり知られていません。本書は、ノルウェー領スバルバル諸島にある国際観測拠点が集まる町、ニーオルスンで働く著者の北極基地生活の記録です。

前半は、建物内の極度の乾燥やライフルを携行することへの動揺、日本人1人という孤独といった初めての滞在への不安が綴られており、もしも自分であったらとハラハラさせられます。しかし後半になると、海外滞在員との交流、イベントへの参加、訪れる日本人研究者のサポートと、いつの間にか極地に馴れている著者の姿に、どんどん極地への興味が掻き立てられます。読み進むうちに著者のいう「見たことがないものを見たい」という人間の根源にある欲求が、自分にもあると気づかされ、引き込まれます。(南館 川井)

テレビやネットニュースなどの様々な情報にふれる中で、犯罪への注意喚起を目にする機会が増えました。漠然と「気を付けないと」「対策しないと」と考えますが、未だ十分に備えることができていません。

最近話題の「闇バイト強盗」や「特殊詐欺」など、かつては存在も知らなかった犯罪が増え、その被害も増加しています。

本書では、埼玉県警捜査一課の刑事を務めた経歴を持つ著者が、その経験をもとに、犯罪に巻き込まれた時の対応や狙われないためにすべきことなど、「何から始めたらいいのかわからない」と感じている方のために、いますぐできる防犯対策をわかりやすく紹介しています。

犯罪の内容は日ごとに巧妙化しており、防犯意識を高め、知識をアップデートしておくことが重要です。自分や大切な人の身を守るための最初の一步を一緒にふみだしませんか？(南館 大橋)



『いますぐ防犯
闇バイト強盗、特殊詐欺、盗難から身を守る』
佐々木 成三／著
(アスコム)

368. 6 【南館所蔵】

司書のおすすめ



『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』

山口 周／著
(光文社)

2017年刊

159. 4

【本館所蔵】

近年グローバル企業が、世界的アートスクールや哲学ワークショップなどに幹部候補生を送り込むことが主流となっている。その理由を著者は、「これまでのような『分析』『論理』『理性』に軸足を置いた経営、いわば『サイエンス重視の意思決定』では、今日のように複雑で不安定な世界においてビジネスの舵取りをすることはできない」ためであり、自分なりの「真・善・美」の感覚、すなわち「美意識」に照らして意思決定をする必要があるからだという。

これは、決して「非論理的」であるということではなく、論理的に考えても判断が下せないような場面に遭遇したときに、自分なりの「美意識」に従い、「超論理的」に判断するということであり、本書では、「美意識」に基づいた意思決定による事例だけでなく、「美意識」の欠如がもたらした事例も紹介している。

その「美意識」欠如の例として、著者はオウム真理教を挙げ、「これほどまでに『偏差値は高いが美意識は低い』という、今日の日本のエリート組織が抱えやすい『闇』を示しているものは他にないと語る。有名大学出身のエリートが、なぜカルト集団に傾倒したのかという当時の論調に対し、むしろ勉強すればするほど偏差値の上がる受験エリートだったからこそ、教祖に従い修行を積み重ねれば、階位が上がり、解脱できるという単純なシステムに傾倒したのだと、著者は言う。そして、偏差値教育を受けたエリートたちが、「美意識」が欠落した麻原の本を違和感なく受け入れ、同調していったのは、文学に親しむことなく、情緒や感性を育まなかった、すなわち「美意識」を鍛えてこなかったからだと分析している。

著者の主張は、「サイエンス」的な根拠に乏しい部分もあるかもしれないが、列挙される事例には説得力を感じる。本書の出版当時より、世界はますます複雑化し、将来の見通しを立てにくくなっているように思うが、日本なりの「美意識」を鍛えたビジネスリーダーが、必要とされているのかもしれない。(南館 杉谷)